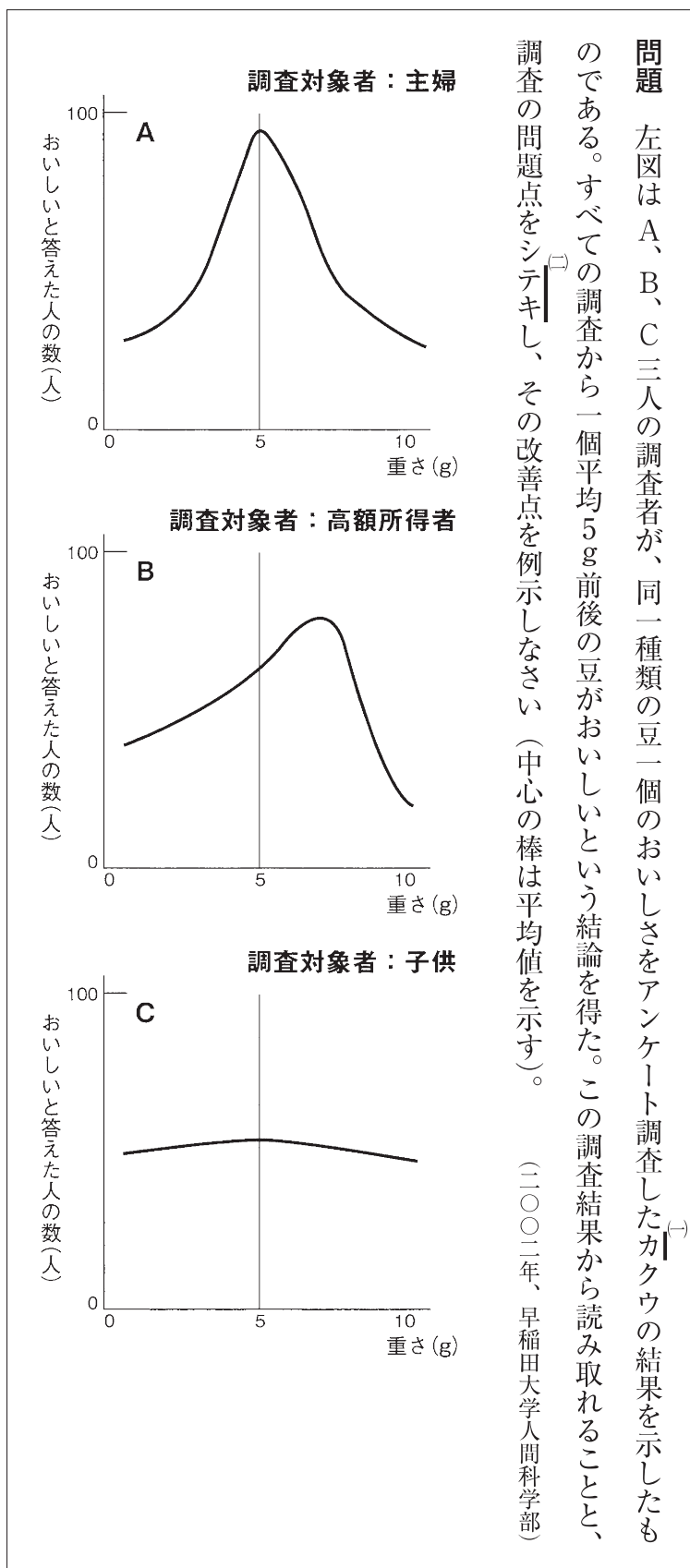


一般選抜 前期 国語 (二日目)

【一】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

問題 左図はA、B、C三人の調査者が、同一種類の豆二個のおいしさをアンケート調査した^(一)の結果を示したものである。すべての調査から一個平均5g前後の豆がおいしいという結論を得た。この調査結果から読み取れることと、調査の問題点をシテキし、その改善点を例示しなさい(中心の棒は平均値を示す)。(二〇〇二年、早稲田大学人間科学部)



これは統計とその解釈を巡る、なかなか興味深い出題だ。しかし、学生に解答を書かせると、次のような主張が続出する。

1. 「豆がおいしい」かどうかは個人の主観的な感覚である。つまり同じ重さの豆でもそれがおいしかおいしくないには個人差が生ずるので、この調査のように豆の重さを軸に統計をとることは不適當である。

2. 「おいしさ」は人それぞれ感じ方に違いがあるので、同じ条件の下で実施されたのかどうかという問題がある。たとえば豆を与える順序や時間帯も問題となる。

3. 「おいしさ」は人それぞれ感じ方に違いがあるので、調査のテーマとするのは問題である。たとえば、Aさんは今まで生きてきた中で、一番おいしいと感じたのかもしれないし、Bさんはまずくはないからおいしいとしたのかもしれない。このような人の感じ方については調査の対象とすべきではない。

共通するのは、A、という主張である。八割以上がこんな解答を書くのだから、この考えはかなりのBを得ている。もしかしたら、読者の中にも、そのように考えてしまった方がいるのではないだろうか？

これらの主張は、しかし、もちろん誤りである。なぜなら、「主観」こそデータをとって調査する必要があるからだ。逆に考えてみよう。もし「客観的」あるいは「必然的」に成立するものなら、いちいちデータなどとらなくてもよい。論理や因果をたどるだけでどんな結果になるかはハッキリしているからだ。たとえば、 $1+1$ が2かどうか意見を聞く、という調査はありえない（もちろん、算数教育の効果を見る調査としてなら意味はあるが）。2であるのは客観的事実であり、それ以外の答えは間違いだ。

つまり、客観的因果関係が見出せず、主観的な選択^bと考えられるものについてこそ、統計調査をして関係を見出す意味が出てくるのである。たとえば、視聴率がそうだ。あるテレビ番組を「好き」または「嫌い」というのは、「主観」あるいは「好み」以外の何物でもない。だから、統計をとるしかその傾向を見極める方法はない。「おいしい豆」も同じ構造をしている。豆の重さと「おいしさ」の間に必然的・客観的関係が見出せないから、その嗜好^cを集計してみて、とりあえず現実に成り立っている関係を見定めようとするのだ。

実は、この問題のポイントは主観／客観の軸とはまったく別の所にある。

まず平均をとることが、あるグループの代表値として適当とは限らない。たしかにAでは、平均値の5gの人数が一番多い。しかしBでは、一番人数が多いのは平均値の5gではなく7g前後だ。このような場合、平均は代表値とは言えず、人数が多い値（つまり最頻値）のほうが状態を表す値としては適している。一方、Cでは、平均は意味をなさない。なぜならこのグラフは全体に平坦で、人数は5gでも10gでも変わりがないからだ。計算すると5gが「平均値」になるが、この値は単に5gが豆の重さの真ん中であることを示すだけ。したがって、「すべてのグラフから、平均5gの豆がおいしいとわかった」は（ア）の評価としては間違っていないが、（イ）、（ウ）グループの評価としては無意味だ。

一方で、調査対象も、現実を十分に反映しているとは言えない。主婦と高額所得者と子供を合計しても社会全体にはならない。低所得者、青年男女、成人男性などが抜けている。こういう偏った抽出をすると出てきた結果もおかしくなる。

（あ） さらに、出てきた結果は「平均5gの豆がおいしい」という以上の情報を含む。

（い） しかし、この仮説はデータからは確認できない。なぜなら、主婦は女性で高額所得者は男性が多いと仮定すれば、重い豆を好むのは男だという仮説も成り立つからだ。

（う） しかし、子供が男女両方で主婦が女性だけだとすると、年齢以外に性差の問題も関係するかもしれない。

（え） また子供では重さとおいしさは相関がないが、主婦では明確な相関がある。これも、年をとるにつれて重い豆が好きになるという仮説を立てられる。

（お） 高額所得者は、主婦より重い豆を好む。高額所得者にとっては、より重い豆がおいしいのか？

結局、これらの問題は現在のデータだけでははっきりした結果が出ない。だから、再度調査して偏りをなくしてから傾向を見極める必要がある。たとえば、

B

そうすれば、年齢・収入・性別と豆のおいしさとの関係がクリアに出てく

る可能性があるわけだ。

つまり、これは統計のとり方とその解釈のテクニクとして処理できる問題なのだ。主観は統計で表せないなどという論点を持ち出す必要はない。それなのに、このような技術的な論点に着目した解答は少ない。だから「改善点」も間違えてしまう。

意見を言うことは、⁽²⁾ 構造的には対極的だ。「意見」の言われ方をよく考えてみれば、「人それぞれ」はそもそも許されないからである。

意見とはある問題に対する解決である。しかし、それは単なる「感じ」や「心情」の表明ではない。根拠を伴って、その内容が客観的に正しいのだ、ということを手強制的に強制する構造をしている。(エ)、「私はこう思う。なぜなら〜からだ」と言うとき、「なぜなら〜からだ」の部分聞いて、「なるほど」と思ったら、その前の「こう思う」の部分も承認しなければならぬ。それが、議論というゲームのルールなのである。

相手が自分の根拠を認めれば、相手に自分の意見を押しつけることができる。逆に自分が相手の根拠を認めれば、自分の意見を捨てて相手に従わねばなくなる。つまり議論とは、支配と屈従という権力関係を暗黙のうちに含むシビアなゲームなのである。議論に負けると、何だか悔しい感じになるのは、そういうことなのだ。

(オ)、これが「勝ち負け」に終わらないのは、双方が「真理の探究」という共通の目標を持っているからだ。議論してどちらが正しいかを決定するのは、勝ち負けを決めることが主なる目的ではない。よりよい解決を求めるためである。だから、議論に負けても、それは相手に負けたことにはならない。真理に負けた、いや従っているのである。悔しがるより、自分がより真理に近づいたと満足すべきなのだ。

議論に参加する者は、まずこの「真理への献身」を共有しなければならぬ。根拠の承認を迫る形式に則って発言することは、^d いわば、この暗黙の献身を表しているのである。

しかし、「私はこう思うけれど、人それぞれ、いろいろな考えがあると思うし、それでいい」は、⁽³⁾ このルールを無化することをねらっている。根拠を聞いて「なるほど」と思っても同意しなくていいし、私も他人が何を言っても自分の意見を変え

るつもりはない、とはじめから言っているに等しいからだ。

この「やさしさ」⁽⁴⁾は、議論で相手や自分が人間的に傷つくことが自分にとっての一番の関心事だし、あなたもそうだろうと言っている。一方が他方の根拠に賛同して、その意見に従わねばならなくなるくらいなら、真理の探究という大前提がうやむやになってもいいと主張しているのだ。しかも、それはあなたも同じだ、と決めつける。その証拠に「いや、私は何が正しいか、もっと議論をしたい」と言う相手に対しては、「でも、やっぱりそれも『人それぞれ』でしょう」と言い返すことになる。つまり、議論を勝ち負けの次元でしか受け取っておらず、それ以上の姿勢を他人と共有するつもりがないと表明しているのである。

しかし、このような権力関係を耐えて忍ぶことでしか真理に到達する道はないのだ。負けることを怖がる者は、真の力を経験することができない。教育では、そもそも教師／生徒という知識の不平等があり、それが場を成立させている。生徒は教師に間違いを正され、「屈辱」を与えられることで、より高い真理に立つ。それ以外の関係はあり得ない。教師を凌駕するには、おなじ方法を使って相手の間違いを正すしかない。しかし、そういう生徒を見れば教師はきつと C を感じるだろう。

もし、議論が相互教育のプロセスだと考えれば、事情は同じだ。負けることでしか、新しく高い真理に到達できない。なぜなら、勝つだけなら自分をはじめから持っていた真理と出会うだけだからだ。新しい真理と出会うためには、積極的に負けねばならない。負けてはじめて、こういう考え方があったのか、とわかる。負けて感謝できる、それが議論の仲間だ。

(吉岡友治『だまされない〈議論力〉』より。文中省略あり。)

〔問一〕 太線——部(一)～(三)に当てはまる漢字を、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (一) | カクウ | ① | 仮 | ② | 可 | ③ | 課 | ④ | 暇 | ⑤ | 架 |
| (二) | シテキ | ① | 摘 | ② | 的 | ③ | 適 | ④ | 敵 | ⑤ | 笛 |
| (三) | シジ | ① | 支 | ② | 志 | ③ | 指 | ④ | 使 | ⑤ | 師 |

〔問二〕 波線~~~~部a「因果」b「選択」と同じ成り立ちの熟語を、次の①～⑧の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|----|---|----|---|----|---|----|
| ① | 平均 | ② | 干満 | ③ | 公設 | ④ | 主張 |
| ⑤ | 育児 | ⑥ | 手動 | ⑦ | 鋭利 | ⑧ | 軽装 |

〔問三〕 波線~~~~部c～eの言い換えとしてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|---|------|---|--------|---|-------|---|-------|---|-----|---|------|
| c | 嗜好 | ① | すききらい | ② | よしあし | ③ | このみ | ④ | きもち | ⑤ | かんがえ |
| d | いわば | ① | いわゆる | ② | いうならば | ③ | いいにくい | | | | |
| | | ④ | いわなくても | ⑤ | いわんや | | | | | | |
| e | 凌駕する | ① | 納得させる | ② | 称える | ③ | 喜ばせる | ④ | 越える | ⑤ | 試す |

〔問四〕 二重線——部「対極」と同じ漢字を使った例文としてもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 鈴木五段は田中八段とのタイキヨクに向かった。
- ② 自然のタイキヨクとして人間をとらえる。
- ③ その問題は、タイキヨクから見れば、大きな問題ではない。
- ④ ピアノのタイキヨクとなれば、オーケストラが入ることが多い。
- ⑤ タイキヨクした後は、フリーのアナウンサーとして活躍した。

〔問五〕 本文中の点線囲み 部内の(あ)～(お)の文を、意味が通るように並び替えると次のうちのどれになるか。もっともふさわしいものを、①～⑤の中から一つ選びなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| ① | (あ) | ↓ | (い) | ↓ | (え) | ↓ | (お) | ↓ | (う) |
| ② | (あ) | ↓ | (う) | ↓ | (お) | ↓ | (い) | ↓ | (え) |
| ③ | (あ) | ↓ | (お) | ↓ | (い) | ↓ | (え) | ↓ | (う) |
| ④ | (お) | ↓ | (い) | ↓ | (え) | ↓ | (う) | ↓ | (あ) |
| ⑤ | (お) | ↓ | (え) | ↓ | (う) | ↓ | (あ) | ↓ | (い) |

〔問六〕 空欄

A

 に入るもつともふさわしい言葉を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 「おいしい」という主観的な感覚を統計上の問題にしないことは不適切である
- ② 「おいしい」は「主観的」な感覚なので統計調査になじまない
- ③ 「おいしさ」は人によって違うので、この調査結果は興味深い
- ④ 「おいしさ」を客観的数値としてとらえることは重要である
- ⑤ 「おいしさ」が「主観的」かどうかを論じる必要がある

〔問七〕 傍線——部(1)「主観」こそデータをとって調査する必要がある」と筆者が述べているのはなぜか。もつともふさわしいものを次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 客観的なデータはすでに多くの調査で示されてきているから。
- ② 主観的因果関係を客観的因果関係に読み替える必要があるから。
- ③ 主観は論理や因果をたどっても結果にならないから。
- ④ これまで調査できなかった主観が数値化できるようになったから。
- ⑤ 主観はデータをとることによって客観に変わるから。

〔問八〕 空欄（ア）～（ウ）には、本文冒頭のグラフA・B・Cのいずれかが入る。正しい組み合わせを次の①～

⑤の中から一つ選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|-----|-----|-----|---|-----|-----|-----|
| ① | ア…A | イ…B | ウ…C | ② | ア…B | イ…A | ウ…C |
| ③ | ア…B | イ…C | ウ…A | ④ | ア…C | イ…A | ウ…B |
| ⑤ | ア…C | イ…B | ウ…A | | | | |

〔問九〕

空欄

B

には、豆の重さとおいしさに関する再調査の例が入る。再調査の例としてふさわしくないもの

を、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 子供と成人を比較する。
- ② 味の好みを具体的に調べる。
- ③ 両性を含む高額所得者と低所得者の好みを調べる。
- ④ 男女別の好みの違いを調べる。

〔問十〕 傍線——部(2)「こういう構造」とはどついうことを言っているのか。もっともふさわしいものを、次の①～⑤の

中から一つ選びなさい。

- ① 統計調査では、代表値よりも最頻値の方が適しているということ。
- ② 現在のデータだけで、はっきりした結果を出そうとすること。
- ③ 主観は人によって違うから、統計で表すことはできないということ。
- ④ 主観／客観の軸を技術的な論点で考察するということ。
- ⑤ 統計の取り方とその解釈のテクニックとして処理するということ。

〔問十一〕 空欄（エ）・（オ）に入るもっともふさわしい言葉を、次の①～⑧の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|-----|---|------|---|------|---|---------|
| ① | また | ② | むしろ | ③ | さらに | ④ | あるいは |
| ⑤ | しかし | ⑥ | たとえば | ⑦ | それとも | ⑧ | どちらかという |

〔問十二〕 傍線——部(3)「このルール」とは、どのようなルールか。もっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 参加者に支配と屈従という権力関係を割り振っておく。
- ② 勝ち負けを決めることを目的としない。
- ③ 議論の目的である真理の探究は、すべてに優先される。
- ④ 相手の根拠を認めれば、その意見も認めなければならない。
- ⑤ ゲームに負けても、悔しがらず満足しなければならない。

〔問十三〕 傍線——部(4)「やさしさ」にはカギかっこが付いている。これには筆者のどのような考えが表れているか。もっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 相手や自分が傷つくことは決してあってはならないという考え。
- ② 意見が違ってても、お互いを傷つけあわないことは可能であるという考え。
- ③ 自分の意見を変えようとしなないきびしい姿勢を貫くことがやさしさだという考え。
- ④ 相手に合わせて意見をすぐに変えられるやさしさが必要だという考え。
- ⑤ お互いが傷つかないように議論を避けることはやさしさではないという考え。

〔問十四〕

空欄

C

に入るもっともふさわしい言葉を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 憎悪
- ② 羞恥
- ③ 悲哀
- ④ 至福
- ⑤ 困惑

〔問十五〕

本文の内容と合致しているものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 「人それぞれ」という考え方は、相手を尊重しているようだが、実は真理の探究を妨げている。
- ② 「人それぞれ」という考え方があるからこそ、自由な発想が生まれ真理に近づくことができる。
- ③ 議論には権力関係が含まれており、負けたものは屈従を強いられることになるから、議論はなるべく避けたほうが良い。
- ④ 議論に勝つことで自分の意見の正しさが認められるため、真理の探究という大前提に向けて努力しなければならない。
- ⑤ 相手の意見と自分の意見が一致しないときは、その違いを尊重して無理に合わせないことが重要である。

【二】 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

他者との関係性を良かれ悪しかれ敏感に受け止めようとする「留保―⁽¹⁾韜晦」の姿勢がラノベ^(注1)にあるというのが、中西新太郎の『シヤカイ系の想像力』の基本姿勢です。ですが中西は同じ本の中で、「留保―⁽²⁾韜晦」のスタイルとは相反するタイプの登場人物がラノベで重要な役割を果たす場合があることも指摘しています。私が注目したのはそちらの方です。

それは、「他人をまったく顧慮せず思うままに（徹底してジコチューに）振る舞う態度やキャラクター」です。そのような自己中心なキャラクターは、過剰な社会性への対処として「留保―韜晦の話法」を用いる人物とは正反対に見えます。その意味では、このキャラクターは、現代日本社会に生きる若者たちの「留保―韜晦」のリアリティとはかけ離れています。

それだけではなく、このキャラクターは、ケータイ小説が描く厳しく『ベタ』な現実^Aとも無縁のように思えます。「『ベタ』な現実」が支配する社会では、こんな^Aな若者は居場所がないからです。なぜこのような、現代日本の過剰な社会性の中では到底生きていけそうもない非現実的なキャラクターが、ラノベに登場するのでしょうか。

この種の登場人物について中西は次のように解釈します。日常世界の中に「^B 自己の『欲望』のままに振る舞う」人物を登場させることによって、現実ではありえない刺激的な別世界を一挙に作り出せるのです。このことを中西は、「徹底的に空気が読めないキャラクターを配ることによって、空気を読み合うことで成り立っている現実を別のすがたに変貌させる手法」と呼びます。「『ベタ』な現実の強い拘束を壊すために、そうした拘束をもともしないキャラとしてジコチューが選ばれる」のです。

そのような「徹底的に空気が読めないキャラクター」の例として取り上げられているのが、谷川流著『涼宮ハルヒの憂鬱』シリーズの女性主人公・涼宮ハルヒです。涼宮ハルヒは「周囲に自分の意向を押しつけまくる非現実的キャラクター」ですが、彼女の「自身の感覚にたいする忠実さ（純真な没入）」は「現実の世界では得難い魅力」です。

ちなみに『涼宮ハルヒの憂鬱』シリーズの主人公はハルヒではなく、男子高校生のキョンです。テレビで放映されたアニ

メ『涼宮ハルヒの憂鬱』を見てみると、ハルヒが主人公のようにも思えますが、ラノベ原作では、語り手であるキヨンの内面が延々と描写されるのに対して、ハルヒの内面は間接的にしか描かれません。キヨンが現実の日常世界を代表しているのに対して、日常を非現実的な別世界へと変貌させる「徹底的に空気が読めないキャラクター」がハルヒなのです。

「留保―韜晦」のスタイルが、現実の世界で生き延びるため工夫する若者の姿を反映しているのに対して、ハルヒのようなキャラクターは、そのような現実からの離脱によって魅力を放っています。

中西の解釈は、一大ブームとなった涼宮ハルヒ人気をうまく説明します。なぜなら、ハルヒ人気の起爆剤となったのは、原作のラノベ以上にテレビアニメ版であり、アニメ版ハルヒの魅力は、中西の説明通りと思われるからです。

しかしながら、ラノベ原作におけるハルヒは中西の説明とは少し違っているようです。私の観点からするとハルヒは、「非現実的キャラクター」というよりも、もう一つ別のリアリティを生きているキャラクターです。それでは、その別のリアリティとは何でしょうか。私見ではそれは自閉症的な世界のリアリティです。中西の言う「現実の世界では得難い魅力」を放つ「非現実的キャラクター」とは、見方を変えれば、自閉症的な世界を生きるキャラクターのことではないでしょうか。

(ア)、自閉症者に対する世間一般のイメージは、内に閉じこもって他者に話しかけようとしなないという感じでしょう。そのイメージからすれば、涼宮ハルヒのようなキャラクターはとても自閉症的には見えません。ですが、内に閉じこもるというのは、自閉症者の世界の一部にすぎません。

中西は、ハルヒのようなキャラクターのありようを「俺様主義」と呼びます。たしかにそれは一見すると、他者に依存しない自立した強さを思わせます。ですが、そのありようは、まわりに魅力を振りまくと同時に、ある種の危うさをも感じさせます。そこには一種の「矛盾」があるということです。つまり、俺様主義キャラクターの無反省な言動は、そのような言動を可能にしてくれる「外部環境」^③によって支えられているのです。

具体的に言えば、各自が特殊能力を持つSOS団メンバーの支えと、「ハルヒの精神状態を落ち着かせることのできる唯一の普通人キヨン」の支えがあつて初めて、ハルヒは自由に振る舞ってその輝きを放てるのです。彼女の自由奔放さは、まわ

りに支えられているのです。

現実から遊離した魅力を持つ「非現実的キャラクター」は、自律的な強さを持つように見えますが、実は、「一人遊びのループに閉じこもると同様の行為」に陥る危険性を常に孕んでいるのであり、「自己の基盤を失う矛盾」につきまとわれています。

ハルヒは最強である一方、他者に強く依存せざるをえません。一見するとわがままに見えますが、それはわがままというよりも、「留保―韜晦」のスタイルを必要とする現代社会に深く絡め取られた姿なのです。ハルヒは教室の片隅で頬杖をつき、いつも「憂鬱」です。それは、定型発達者中心の社会で生きる自閉症的な人々が日々感じている憂鬱ではないでしょうか。

このように考えてくれば、「留保―韜晦」のスタイルを主とするライトノベルというジャンルにおいて、「俺様主義」の「非現実的キャラクター」が頻出するということは、次のように解釈できるかもしれません。すなわち、「俺様主義」の「非現実的キャラクター」は現代社会の別の現実を反映していると。その現実とは、発達障害という言葉が広く受け入れられる以前から、定型発達者と発達障害者とは共に生きてきたという現実です。それは、長らく実在しながら可視化されてこなかった現実なのです。

ハルヒの物語は見かけ上は、学校の部活を舞台としたコメディですが、別の面から見れば、複数の世界同士がどうやって折り合っていくかというSF物語でもあります。そもそもSOS団の部員構成が示唆的です。部員はそれぞれ未来人や超能力者など、別々の世界に所属しており、同じ世界の人間はいません。⁽⁵⁾一人一人が、島宇宙のように別々なのです。土井隆義は現代日本の学校社会の特徴を、「たとえ同じクラスの人間であっても、グループが違えば別の世界の人間になってしまう」と表現しましたが、SOS団は、その状況を C に取っていると言えるでしょう。

そのようなSOS団の部員同士に、友情や信頼関係は成り立っているのでしょうか。もし成立しているとするならば、それは、同じ世界に属する複数のメンバー同士の信頼というよりは、異なる世界に属する他者同士の信頼と呼ぶべき関係なの

でしょう。

作品は巻を重ねるにつれて、多世界間交渉の傾向が強まっていきますが、最終的に物語がどのような結末にたどり着くのか、興味深いところですね。果たしてどんな新しいタイプのハッピーエンドを見せてくれるのでしょうか。

中西によれば、ハルヒが魅力的でありうるのは、キョンや他のSOS団のメンバーがハルヒにとつての適切な「外部環境」として機能しているおかげです。このようなハルヒとキョンたちの関係は、自閉症療育における「構造化」の工夫を思い起こさせます。構造化とは、自閉症者が無理のない形で環境と折り合い、主体性をそれなりにハッキリできるようにするために、環境の側に工夫を加えようとする考え方です。

たとえば空間の面では、区切られた空間を作り出す仕切り、(イ)パーティションの活用があります。自分と外部との間に明確な境界を作ることによって、安心して環境と関われるようにします。また、時間の面では、視覚的に明快な、刻みのスケジュール表を作ることによって、安心して環境と関われるようにします。要は、自閉症者の論理と感覚に合わせて、環境の側を整備しようとする工夫と言えるでしょう。

多くの人は自分の生きづらさを何とかしようとする際に、既に存在する集団や制度を頼りにして何とかしようとするでしょう。ですが、憂鬱に囚われたハルヒはそうしませんでした。つまり、既存の部活や友人関係の中に、憂鬱から逃れる道を見出そうとはしませんでした。その代わりに彼女は、学校制度とは無関係に自ら新しい部を作り、勝手に部室を占拠しました。それがSOS団です。

その活動目的は、涼宮ハルヒの憂鬱を晴らすために、世界を大いに盛り上げることにあります。つまり、SOS団はまさにハルヒ個人のためにあります。それは、現代日本の学校社会における部活の常識からすれば、「非現実的」な設定です。実際、このような部活はありえないでしょう。SOS団では、個人が全員に合わせるのではなく、全員が個人に合わせるようになっていくのですから。ですが、この非現実性に一つのヒントがあるように思われます。

グランデイン^(注二)は学校社会とのつきあい方についてこう記しています。「ときに、教師や親は十代の子どもを社交的な

人間にすることはばかりに気をとられ、才能の開発を見逃ごしています。……人づき合いにしても、共通の関心があるからこそ発展します。子どものころ、私に友達がいいたのは、子どもたちが私といっしょに工作をしたがったからです。高校生という多難な時期には、特別な関心をツイキユウするクラブ活動が苦境から救ってくれるでしょう。

ここで彼女はクラブ活動を、社交性の養成という視点からではなく、特別な関心のツイキユウという視点から推奨しています。クラブ活動の本義を考えれば、これは当たり前前の話です。しかし、少なくとも日本の学校社会における部活は、社交性を身につける場として考えられているフシがあります。クラブ活動の本義からすれば、それは話が逆ではないでしょうか。

グランデインは「私に友達がいいたのは、子どもたちが私といっしょに工作をしたがったから」と言います。つまり、

D。彼女の友人関係においては、社交性よりも「特別な関心」の方が優先しているのです。土井隆義が『友だち地獄』^(注三)で描き出した日本社会における友人関係と比較すると、グランデインの提案は、自閉症的な若者が「高校生という多難な時期」を乗り越えるための示唆的なアドバイスです。

ハルヒもまた、社交性を出発点とはしない部活であるSOS団を作って、憂鬱を乗り越えようとはしました。それは単なるわがままというよりは、適切な外部環境作りの試みではないでしょうか。ハルヒにとってSOS団は、「一人遊びのループに閉じこもると同様の行為」に陥る危険性や、「自己の基盤を失う矛盾」から脱する場としての役割を果たしていると思えます。

ハルヒは宇宙人でも未来人でもありませんが、それらを遙かにしのぐ非現実的な能力を持っています。ハルヒが何かを考えることによって、世界全体がその通りに改変してしまうのです。ところがハルヒ本人は自らの能力をまったく自覚していません。

たとえば、「エンドレスエイト」というエピソードでハルヒは、楽しい夏休みが終わり憂鬱な学校生活の日常が始まるのが嫌で、夏休みが終わらないでほしいと考えます。その結果、世界は、同じ夏を無限に繰り返すループに陥ります。危機に陥った世界とハルヒは、キョンたちSOS団の支援によって、そのループから脱出することができるとはなりません。

夏が終わっても学校の日常が再開しないで欲しいと願ってしまうハルヒは、彼女なりに生きづらさとうまくつきあう必要がありました。それは、ハルヒの内面の問題にだけ押し込めることもできないし、（ウ）、外部環境にだけ押しつけることもできない問題でした。キョンたちSOS団員が、ハルヒの内部と外部を橋渡しする役割を担ったわけ^⑤です。

自閉症者にとって、心地よい反復は魅力的ですが、無限の反復に陥って抜け出せないことは危険な落とし穴でもあります。内部だけで自己完結しがちな反復状態から、いかにして外部への接点を見出していくか。それは自閉症療育上の課題でもあります。

（竹中均『自閉症とラノベの社会学』より。文中省略・変更あり。）

（注一） ラノベ……ライトノベルの略。一九九〇年代から若者たちによく読まれてきた新しい小説のジャンル。

（注二） （テンプル・）グランディン……自閉症の当事者であり、自閉症啓蒙活動において世界的に影響力のある学者のひとり。

（注三） 『友だち地獄』……誰からも傷つけられたくない、誰も傷つけたくないという友だちへのやさしい思いが今の若者たちの生きづらさを生んでいることを論じた社会学書。

〔問一〕 太線——部(一)～(三)に当てはまる漢字を、次の①～⑤の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (一) | ハツキ | ① | 基 | ② | 輝 | ③ | 揮 | ④ | 起 | ⑤ | 期 |
| (二) | ツイキユウ | ① | 究 | ② | 求 | ③ | 及 | ④ | 久 | ⑤ | 救 |
| (三) | フシ | ① | 節 | ② | 説 | ③ | 柴 | ④ | 葦 | ⑤ | 伏 |

〔問二〕 空欄(ア)～(ウ)に入るもつともふさわしい言葉を、次の①～⑦の中からそれぞれ一つずつ選びなさい。

- | | | | | | | | |
|---|---------|---|------|---|-----|---|------|
| ① | にもかかわらず | ② | すなわち | ③ | 加えて | ④ | おそらく |
| ⑤ | なおかつ | ⑥ | それゆえ | ⑦ | 逆に | | |

〔問三〕 傍線——部(1)「韜晦」の言い換えとしてもつともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|-------|---|------|---|------|---|------|---|-------|
| ① | なぐさめる | ② | ごまかす | ③ | 否定する | ④ | 肯定する | ⑤ | 閉じこもる |
|---|-------|---|------|---|------|---|------|---|-------|

〔問四〕 傍線——部(2)「留保—韜晦」のスタイル」の説明として間違っているものを、次の①～④の中から一つ選びなさい。

- ① 直接表現や主張を避けて、自分の考えをストレートに出さない。
- ② 現実や社会に対して斜に構えた、肩に力が入らない態度を取る。
- ③ 社会の厳しさを生き延びるため、自ら積極的に決断し行動していく。
- ④ 不愉快な現実にしぶしぶ巻き込まれて行動してしまう。

〔問五〕

空欄 A

に入るもっともふさわしい言葉を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 荒唐無稽
- ② 深謀遠慮
- ③ 悪逆無道
- ④ 傍若無人
- ⑤ 軽佻浮薄

〔問六〕

空欄 B

に入るもっともふさわしい言葉を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 他人の目に映らない
- ② 他人の目に明らかな
- ③ 他人の目をはばかり
- ④ 他人の目をひくように
- ⑤ 他人に目をくれず

〔問七〕 点線……部①～⑤の中から、他の四つと異なる用法の「た」が使われているものを、一つ選びなさい。

- ① 放映された
- ② 自立した
- ③ こなかった
- ④ 陥った
- ⑤ 担った

〔問八〕 『涼宮ハルヒの憂鬱』のラノベ原作とテレビアニメ版の違いについて、もっともふさわしく説明しているものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 空気を読まずに自分勝手に振る舞うハルヒの姿を直接絵で描くテレビアニメ版は、その内面が可視化された描写になっている。
- ② 空気を読まずに自分勝手に振る舞うハルヒの姿を、ラノベ原作はキヨンの内面的な語りを通して直接的に描き出している。
- ③ 空気を読まずに自分勝手に振る舞うハルヒの姿を直接絵で描くテレビアニメ版は、視覚的に誤解を生みやすい描写になっている。
- ④ 空気を読まずに自分勝手に振る舞うハルヒの姿を直接絵で描くテレビアニメ版は、目に見えないハルヒの内面を遠回しに描写することになる。
- ⑤ 空気を読まずに自分勝手に振る舞うハルヒの姿を、ラノベ原作ではキヨンの語りを通してしか読み取ることができない。

〔問九〕 傍線——部(3)「外部環境」に相当するもっともふさわしいものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① SOS団
- ② 学校や世間の人々
- ③ ハルヒの作り出す閉鎖空間
- ④ 未来世界
- ⑤ 宇宙

〔問十〕 傍線——部(4)「現代社会に深く絡め取られた」とはどういうことか。もっともふさわしい説明を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 自分のわがままを受け入れてくれる人がいなければ、自立した強さを嫌う世間の価値観に従っておとなくなってしまう。
- ② 自分のわがままを受け入れてくれる人がいないので、自立した強さを嫌う世間の価値観に逆らってわがままになってしまう。
- ③ 自分のわがままを受け入れてくれる人がいないので、自立した強さを求める世間の価値観に従ってわがままに振る舞おうとする。
- ④ 自分のわがままを受け入れてくれる人がいまいが、自立した強さを嫌う世間の価値観に従っておとなくなってしまう。
- ⑤ 自分のわがままを受け入れてくれる人がいまいが、自立した強さを嫌う世間の価値観に逆らってわがままに振る舞おうとする。

〔問十二〕 傍線——部(5)「一人一人が、鳥宇宙のように別々なのです。」に用いられている修辞技法を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 誇張法
- ② 直喩
- ③ 隠喩
- ④ 擬人法
- ⑤ 擬態法

〔問十二〕 空欄 C に入るもっともふさわしい言葉を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 手玉
- ② 逆手
- ③ 手綱
- ④ 幸運
- ⑤ 露骨

〔問十三〕 空欄 D に入るもっともふさわしい文章を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 一緒に工作したいから友だちになるのではなく、友だちだから一緒に工作したがるのです。
- ② 友だちだから一緒に工作したがるのではなく、一緒に工作したいから友だちになるのです。
- ③ 友だちだから一緒に工作したがるのではなく、友だちになりたいから一緒に工作したくなるのです。
- ④ 一緒に工作したら友だちではなく、友だちだから一緒に工作するのです。
- ⑤ 友だちだから一緒に工作したがるのではなく、一緒に工作したらもう友だちになるほかないのです。

〔問十四〕 本文の著者と、中西の見解はどのように異なっているか。もつともふさわしい説明を、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 中西は著者と違い、ハルヒの自己中心的な言動は、それを可能にしてくれる要因に支えられていることを考慮に入れている。
- ② 中西は、ハルヒは現実に強く拘束されている裏返しで非現実的キャラクターになったと考えているが、著者はむしろ、現実の拘束を打ち破るためにハルヒは非現実的なキャラクターになったのだと考える。
- ③ 中西と違い、著者はハルヒには自閉症の療育が必要だと考えている。
- ④ 中西と著者はともにハルヒが自閉症者であるという可能性を考慮に入れている。
- ⑤ 中西は、ハルヒのような非現実的キャラクターには現実の強い拘束を解き放つ力があると考えているが、著者はむしろ、ハルヒは現実に強く拘束されていると考えている。

〔問十五〕 本文の内容に合致しているものを、次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

- ① 発達障害者と定型発達者の視点はともに、現代日本社会の現実を捉えるうえでの問題点を抱えている。
- ② 現実の発達障害者よりも発達障害的なキャラクターの視点に立つことによって、現代日本社会の現実への理解を深めることができる。
- ③ 現代日本社会の現実への理解が深まったからといって、発達障害者がどのような視点に立っているかの理解も深まるとは限らない。
- ④ 発達障害者がどのような視点に立っているかの理解が深まれば、現代日本社会の現実への理解も深まる。
- ⑤ 定型発達者は発達障害者ではないので、現代日本社会の現実への理解を深めることには限界がある。

【解答例】

入試年度 : 2022
入試種別 : 一般選抜
前期日程 2日目
科目 : 国語

問No.	解答番号
1	5
2	1
3	1
4	2
5	7
6	3
7	2
8	4
9	2
10	3
11	2
12	3
13	1
14	2
15	3
16	6
17	5
18	4
19	5
20	4
21	1
22	3
23	2
24	1
25	4

問No.	解答番号
26	2
27	7
28	2
29	3
30	4
31	5
32	2
33	1
34	1
35	1
36	2
37	2
38	2
39	5
40	4
41	—
42	—
43	—
44	—
45	—
46	—
47	—
48	—
49	—
50	—